

注 記

(連結貸借対照表関係)

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 9,658,340 千円
3. 担保に供している資産

定期預金	388,226 千円
建物及び構築物	1,531,755 千円
機械装置及び運搬具	224,723 千円
工具器具備品	416 千円
土地	3,694,865 千円
投資有価証券	381,900 千円
4. 繰延税金資産から控除した金額 1,790,000 千円
5. 受取手形割引高 1,664,948 千円
受取手形裏書譲渡高 8,810 千円

(連結損益計算書関係)

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり当期純損失 19円00銭
3. 減損損失を計上した資産

遊休不動産(土地)	熊本県 1件
賃貸不動産(建物・土地)	熊本県 1件

減損損失を認識した遊休不動産及び賃貸不動産については、それぞれ個別の物件ごとにグルーピングしております。

近年の著しい不動産価額の下落により、上記の資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(28,124千円)として計上しております。その内訳は、建物6,211千円及び土地21,913千円であります。

なお、当該資産の回収可能価額は正味売却価額と使用価値のいずれか高い価額としております。正味売却価額は固定資産税評価額等を参考として評価しており、使用価値は将来キャッシュフロー見積額を3.3%で割り引いて算定しております。